



会長あいさつ

創立40周年を迎えて

連雀地区住民協議会 会長 小林 義明

連雀地区住民協議会は、昭和59年1月に創立され、連雀コミュニティ・センターは、同年6月に開館いたしました。今日に至るまで、多くの皆様センターの運営に関わっていただき、ご苦労いただいたものと理解しております。その労苦に好しまして心より感謝申し上げます。

6月30日には、連雀地区エリア内にある三鷹市芸術文化センター風のホールにおいて、創立40周年記念式典と記念コンサートを開催しました。記念コンサートは、70人規模の三鷹市管弦楽団の皆様、連雀学園三鷹市立第一中学校、三鷹中央学園三鷹市立第四中学校の生徒の皆様にご出演いただき、華やかな記念コンサートとなりました。ありがとうございました。

また、40周年記念事業として、連雀コミュニティ・センター会議室などへの液晶モニターの設置を行います。液晶モニターは、これから先のさらなるデジタル化の時代に備え、また、講座や講習会のペーパーレス化に努めていくためのもので、受講者が必要であれば、



次の10年に向けて、小林会長と未来を作る子どもたち



手で40周年のポーズを作りました。

資料をデータで提供する。そのようになることを願ってやみません。40年を区切りと考え、当住協広報紙の「けやき」題字ロゴを変えさせていただきました。創立当初から40年間使用していたものが、時の経過とともに、どこの広報紙だか、分かりづらい、というご意見をいただきましたので、公募をして、ふさわしいと思う題字ロゴを選ばせていただきました。長年、使い続けていきたいと思っております。

市内7つの住民協議会の会長と事務局長からなる住民協議会の在り方検討委員会では、住民協議会を取り巻く諸課題の協議を行っています。中でもコミュニティ・センター施設予約のオンライン化と住民協議会の事務局機能の法人化は大きな課題ととらえています。デジタル化の時代の中で事務局職員が未だに、手作業で各室の予約管理を行っています。施設予約システムの導入は、作業の省力化や効率化、これまで利用したことがない方々にコミュニティ・センターを利用していただく好機とも思っています。また、事務局機能の法人化により安定した住協運営と永年の懸案である人事異動も可能になりますが、こちらは、まだ少し時間の要するところです。

連雀地区住民協議会は、さらなる10年先を考えながら活動を繰り広げていきます。多様な市民ニーズにも応えながら、コミュニティ・センターが地域のネットワークのつなぎ役として、人が集う、多くの方々の居場所となり得るよう、活動を進めてまいります。

皆様のご理解とご協力をお願いしまして、ごあいさつといたします。

けやき 題字選考について

予想を上回る多くの方々よりご応募いただき、全33点からの選考には大変苦慮いたしました。連雀地区住民協議会広報部会・特集号発行小委員会におきまして、慎重に選考を重ねました結果、市内在住の方よりご応募いただいた1点を最優秀作品として決定しました。

最優秀作品には以下の評価がありました。

幅広い年代の方々が集まるイメージがある、文字の形が見やすい、未来感もある、インパクトがあつて明るいイメージがある、等。

新しい題字は、この特別号より、新しいけやきの顔となります。

ご応募くださいました皆さま、誠にありがとうございました。



応募された作品33点

40周年を迎えたコミュニティの 新たな飛躍に寄せて

三鷹市長 河村 孝



このたびは連雀地区住民協議会が設立40周年を迎えられましたこと、

心よりお慶びを申し上げます。

連雀地区は市の中心部に位置し、市内7つの住区で最大の4万人を超える人口と、多くの教育施設や公共施設を有する地域です。こうした地域で、連雀地区住民協議会は、昭和59（1984）年1月に、三鷹市で第6番目の住民協議会として設立されました。それから40年間の長きに渡り、コミュニティ・センターを活動の拠点として、市民相互の信頼に基づく連帯感豊かな地域社会の形成を目指し、文化・スポーツ活動や高齢者支援、防災や環境問題について、行政との「協働のまちづくり」を推進されてこられたことに対し、深く敬意を表すとともに、心から感謝申し上げます。

令和2年以降の新型コロナウイルスの感染拡大局面では、住民協議会の活動も大きな制約を受けたものと

拝察しますが、いち早くICT技術の活用に取り組み、住民協議会活動の維持・継続に努められたことは記憶に新しく、日常生活が徐々に正常化しウィズコロナの時代に移行しつつある今、地域活動の再開と発展に向け、住民協議会活動の新たな飛躍を期待してやみません。

近年では、多世代交流センターと連携した子育て世代対象の各種事業に取り組みなど、幅広い世代の市民がコミュニティ・センターに集う環境づくりに注力され、地域内でのにぎわいの拠点としての役割を発揮されています。

さらに、誰もが使いやすいコミュニティ・センターとするために、令和6年度中にもインターネットを使用した施設予約システムの導入やホームページの刷新による情報発信の拡充を実現すべく、積極的に取り組まれていることを心強く感じます。

結びに、連雀地区住民協議会の歴代役員はじめ皆様のこれまでのご活躍に感謝申し上げますとともに、この40年間積み重ねてこられた参加と協働の活動が、「三鷹市の価値」をさらに高めるものとなることを心から願っています。

連雀地区住民協議会創立40周年を祝して

三鷹市議会議長 伊藤 俊明



このたびは、連雀地区住民協議会が創立40周年を迎えられたことを、

市議会を代表して心よりお祝い申し上げます。

連雀住区は三鷹市の中央部の住宅地に位置し、市内7つのコミュニティ住区のうち最も人口の多いエリアです。連雀コミュニティ・センターを拠点に、長きにわたり活気あふれる地域コミュニティ活動を継続してこられた小林会長はじめ歴代の役員及び関係者の皆様のご尽力に対し、深く感謝と敬意を表します。

この間、三鷹のまちが移り変わる中で、連雀住区は近年においても、杏林大学の頭キャンパスが開設して多くの大学生が行き来するようになったり、日本無線株式会社の市外転出に伴う大規模住宅開発で、子育て世代や高齢者を中心に数百世帯の新住民が転入するなど、大きく環境が変わっています。住民協議会の皆様は、こうしたまちの変化や新たな

時代のニーズを踏まえ、多世代交流や子どもたちの居場所づくり、地域団体や小・中学校等と連携した防災訓練などに特に力を注ぎ、住民の地域活動への参加とふれあいを促進してこられたことと思います。

また、新型コロナウイルス感染症がまん延した時期は、行事の開催方法を工夫するなど、活動を存続するために大変なご苦労があったと拝察いたします。コロナ禍が明けた昨年の秋のコミュニティまつりを訪れた際に、地元の町会などが出店した模擬店で、ポランティアの小学生が赤ちゃん連れのご家族やお年寄りの接客をしている様子を拝見し、改めて地域の行事の意義を実感させていただいたところです。

少子高齢化が進み、地縁的なつながりの希薄化が懸念される中で、三鷹市は現在、コミュニティ行政の新たな方向性を模索しています。連雀地区住民協議会の皆様は、長年培ってこられた地域連携の基盤を生かして未来のコミュニティ活動を創出され、同協議会がますます発展していけることを心より祈念いたします。



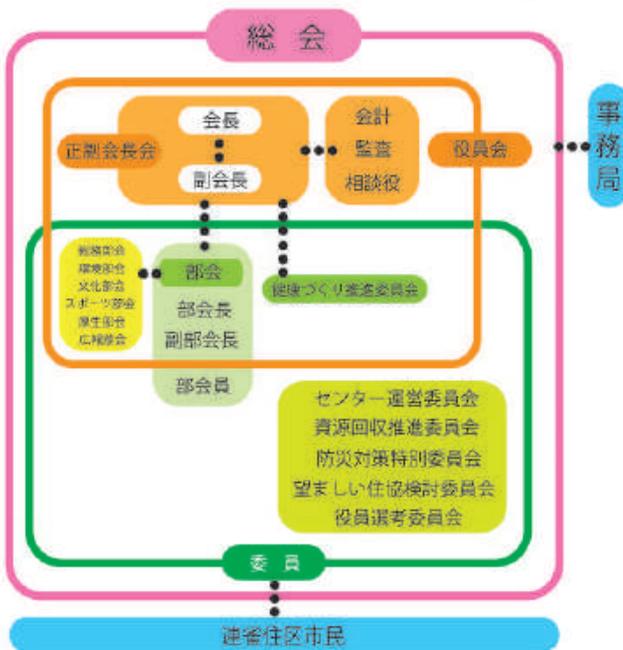
連雀コミュニティ・センター
建設当時の敷地内及び交差点付近

昭和 58 年

と

令和 6 年
4 月現在

連雀地区住民協議会組織図



部 会

総務部会

- ・委員研修 ・コミュニティ・ボードの維持管理
- ・ロビーポスターの掲示管理 ・他の部会等に属さない事業

環境部会

- ・環境問題研修会 ・環境美化、緑化関連講習
- ・花壇管理 ・各住協環境問題交流会 ・援農活動の推進

文化部会

- ・生活、趣味および実技教室 ・三鷹の歴史講座 ・新春書き初め大会
- ・自主グループの育成 ・子どもクリスマス会 ・ふれあいコンサート
- ・朗読会 ・ちいさなお話会

スポーツ部会

- ・屋内・屋外スポーツ教室 ・屋外レクリエーション教室
- ・屋内屋外スポーツ大会 ・ハイキング ・プール開放
- ・自主グループ育成 ・少年野球(連雀リーグ)の育成(後援)
- ・少年少女サッカー大会(連雀カップ) ・校庭スポーツ開放運営
- ・住協体育施設連絡会(スポーツ大会・研修会)

厚生部会

- ・日本古典文学学習講座 ・子どもクリスマス会 ・七夕まつり
- ・歌謡教室 ・消費者活動関連講座

広報部会

- ・広報「けやき」の発行 ・行事案内(お知らせ版)の発行
- ・ホームページの管理

特別委員会

防災対策特別委員会

- ・三鷹市総合防災訓練《連雀地区訓練》の実施
- ・避難所運営訓練
- ・学校防災授業の支援
- ・町会・自治会等の自主防災訓練への協力
- ・救命講習会等の実施
- ・防災用品の斡旋
- ・その他の防災活動

健康づくり推進委員会

- ・健康づくり料理教室
- ・健康講座の開催
- ・講演会の開催

資源回収推進委員会

- ・資源回収(牛乳パック、ダンボール、雑誌など)

図書プロジェクト

- ・図書室運営プロジェクト委員会
- ・図書室の利用促進に係る諸活動

子どもの居場所づくりプロジェクト

- ・学習室開放
- ・遊び場開放
- ・多世代交流事業



6 八幡大神社

毎年9月に行われる祭りでは神輿が出て参道には屋台が並び、地域の子どもたちも大勢集まります。社殿左側にあるご神木“すだじい”(ブナ科)は、三鷹市の文化財に指定されています。



6 禅林寺

境内にある30m以上もある大イチョウは、三鷹市の文化財に指定されています。太宰治や森林太郎(森鷗外)のお墓があることでも知られています。



7 ひまわり児童遊園

旧社会教育会館跡地に設置された児童遊園です。児童向けの複合遊具やすべり台もあります。



8 下連雀六丁目防災広場

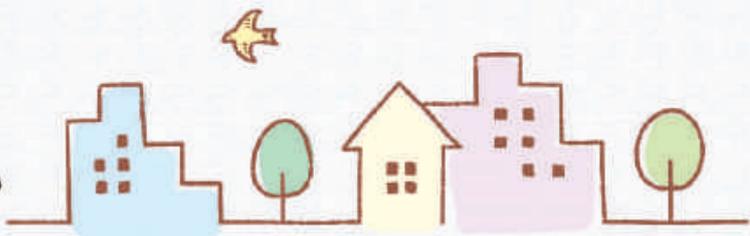
地域の防災広場として、災害時には、在宅生活支援施設として利用されます。また、週1回移動図書館として利用されています。



こんなお店もあります

スーパーマーケット	パン屋
カフェ・喫茶店	居酒屋
お食事処	茶葉の店
中華・中国料理屋	お豆腐屋

令和6年6月現在



連雀コミュニティ・センター

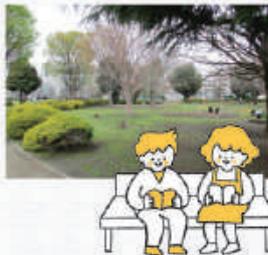
センター周辺の イラストマップ

～お散歩のついでに、
少しだけ足をのびしてみてもいいですか～



① 三鷹市芸術文化センター

音楽、演劇、落語、美術鑑賞等芸術を楽しむ施設です。創作・発表など活動の場としても利用できます。



② 連雀中央公園

約6,500㎡の広さがあり、市内でも大きな公園のひとつです。災害時には、在宅生活支援施設としても利用されます。



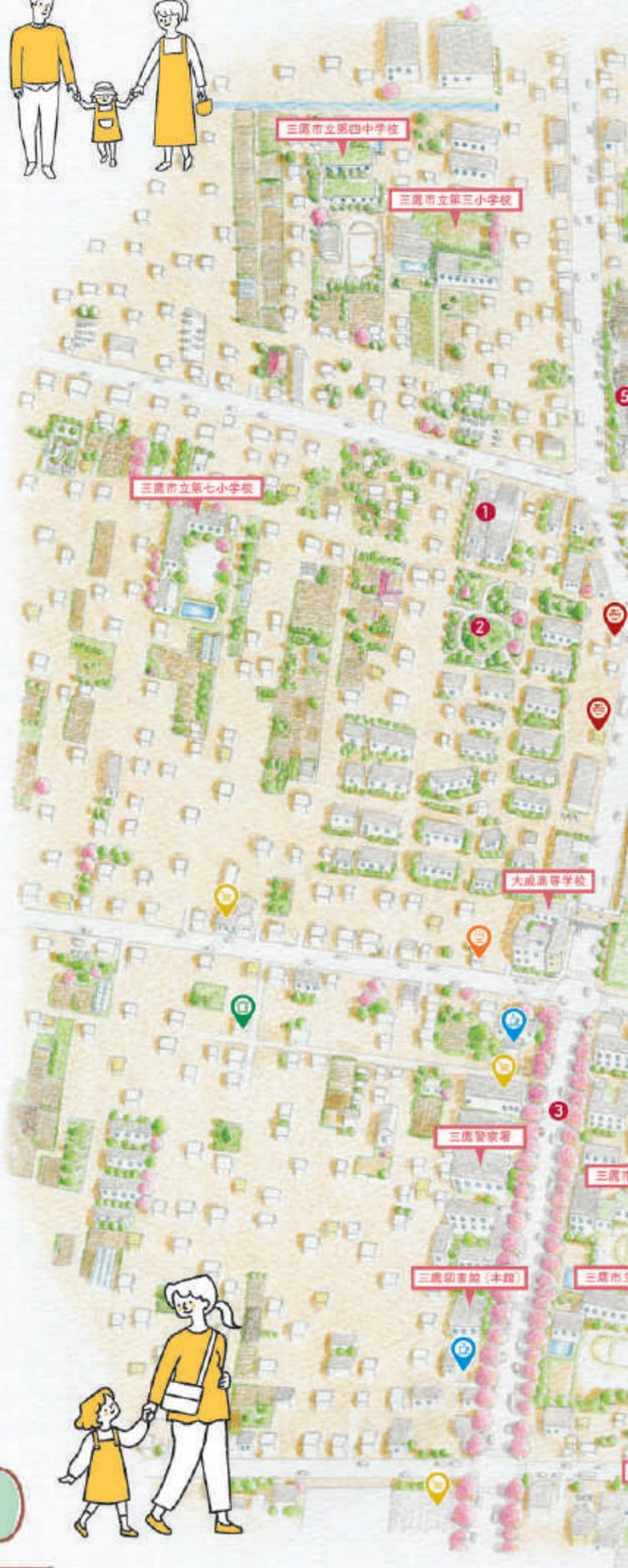
③ 三鷹通り桜並木

三鷹市内の中央を走る大通りです。桜の時期は絶景です。今年は剪定で枝が減ったため桜は寂しい状態でした。写真は令和3年3月のものです。



④ 鷹の子児童公園

南浦小学校近くの児童公園で、多くの子どもたちや親子連れが訪れています。複合遊具など児童向けの遊具も豊富です。



皆さんご存じですか？ ぜひ知っていただきたいこと



無料で使える施設がたくさんあります！
会議室、楽器の演奏ができる部屋、体育館、図書室ほか



夏はプール、60歳以上の方はお風呂も使えます
(どちらも有料です)



幼児と子どもが予約なしで使えるお部屋もあります



無料Wifiが使える場所があります

連雀コミセンでは、さらにこんなこともできます

~もっと
楽しい場所
になります~



予約システム導入等、
デジタル化が進みます



新聞もマンガも
読めます



部屋には
大型モニターも
あります



幅広い世代の方がご利用できます



持参すれば食事もできます



グループで料理実習
ができます



お友だちと
ゆっくり
おしゃべりも
できます

令和2年				令和元年	平成28年			平成27年		平成26年		
9月	8月	6月	5月	10月	12月	11月	8月	7月	2月	10月	8月	7月
役員会のオンラインZoom開催を開始	オンライン(ICS)を活用した事業医師の検討を開始	令和2年度第2回連雀地区住民協議会定期総会の文書表決を決定 令和2年度プール開放中止を決定	令和2年度第1回連雀地区住民協議会臨時総会において連雀地区住民協議会会則の一部を改正し、正副会長、会計、監査並びに各部会幹事会長、副部会長の1年間の任期延長を承認	台風第19号接近による自主避難所を開設。12世帯22人受け入れ	三鷹市自主防災組織震災時活動マニュアル運用訓練を連雀CCにて開催	第4回ふじのみまっけへの協力(環境部委託以降、毎年協力)	三鷹市姉妹町元氣創造交流事業「矢吹買物バスツアー」を開催(総務部会が所管)	(仮称)図書室管理プロジェクトの設置	子どもの居場所づくり事業「幼児・子ども室」(多目的室「体育館」にて週に1日見守り活動を実施)	三鷹市総合防災訓練「連雀地区訓練」実施。第一部で居宅訓練を実施し、第六小学校児童が参加	子どもの居場所づくり事業開始	中川正蔵氏 会長就任

連雀地区住民協議会
30周年以降の10年間の歩み

連雀地域の方々へインタビューを実施しました



センターの内外でインタビューをさせていただきました。結果は下記のとおりです。ご協力いただきましたみなさま、誠にありがとうございました。今後の活動の参考にさせていただきます。

問1 将来の夢・今後の希望は

警察官/大学進学/ユーチューバー/都大会出場/バスケットボール選手/トレーナー/アメリカに行きたい/何かを作る仕事/地域の人に頼られる存在になる/女優/ドッグトレーナー/デザイン関連または医療関連の職業/イラストレーター/画家/質屋さん(家業を継ぐ)/健康/医者/ダンサー/パティシエ/ウェディングプランナー/専業主婦/♡幸せな人♡/スクールカウンセラー/他

問2 どのように施設を利用していますか

利用しやすい/体育館 [バスケットボール・バレーボール・個人利用・子どもや友達と遊ぶ] /友達とゲームやお菓子を食べて遊んでいる/プール/図書室/幼児・子ども室と1階で遊ぶ/友達とゲーム/コミュニティまつり [部活動で参加] /新書初め大会/自習スペース(勉強)/会議

問3 どうしてセンターを利用していないの

使い方がわからない/何をするとところなのか知らない/他のコミュニティセンターが近いので、そちらを利用している

問4 センターへの要望など

バスケの3ポイントラインを作してほしい/子どもや親子連れのための個人利用の時間と場所を増やしてほしい/多世代交流(特に10代前半~20代の若者が何かできる)/駐輪場の幅を広くしてほしい/軽食(アイス)の自販機がほしい/ボールの数を増やしてほしい(体育館)/ダンスの練習ができるようにしてほしい/壁打ちありにしてほしい(体育館)

問5 自由なご意見

いつも使わせていただきありがとうございます/誰でも使える室内があって良い/コミュニティまつり等を続けてほしい/コミュニティまつり毎回楽しみにしている/トイレの鏡を大きくしてほしい/もっと宣伝しないとわからない/地域コミュニティの役割を続けて(この体制を続けてほしい)/木曜日も開放してほしい

けやきの木に寄せられましたご意見 [8ページ] の概要をお知らせいたします。

図書室へのご意見

- 本の種類が多くて気に入っている
- いい本がたくさん
- マンガが多い
- 子どもも楽しそう

自習室へのご意見

- 使い心地が良くありがたい
- 半端無いって!一日勉強できるしそんな出来へんやん普通
- ゆっくり勉強できる

プールへのご意見

- 綺麗で快適!
- 楽しみにしている

幼児・子ども室へのご意見

- 快適にしてくれてありがとう
- のびのびと利用できた
- 授乳室・オムツ替えができる場所があると助かる
- お菓子も食べれるので便利

体育館へのご意見

- おかげで練習できている頑張る場所をありがとう
- 毎日楽しくあそべて嬉しい
- 広くて綺麗
- 色々な遊びができて友達と簡単に行けるのでいいところ

その他

- まじ大好き 使いやすくて LOVE 卒業しても来ます
- ほぼ毎日来ている 室内で遊べるのはここだけ~!
- ロビーのピアノをストリートピアノで活用できると良い「街角ピアノ」のような交流があると素敵
- 20年ぶりに来た 昔と変わらず子どもたちが楽しく遊んでいる光景にとっても懐かしく思えた
- 学生時代から利用し今では親子で利用している お気に入りの場所
- まつりとかイベントを考えてくれてありがとう
- 素敵な交流の輪が広がるように!
- 全館 Wi-Fi 完備になったら嬉しい
- コミセン神!
- 自動販売機が嬉しい
- チラシ・情報誌等が集まっていて助かっている

令和6年	令和5年			令和4年			令和3年									
6月	6月	5月	3月	9月	7月	4月	12月	11月	10月	9月	8月	7月	6月	5月		
広報紙「けやき情報」発行	創立40周年記念式典・記念コンサートを開催	企業委員会開催 以降、記念事業の検討	令和5年度子ども食堂(わくわく子ども食堂)への会場提供協力	令和5年度子ども食堂(わくわく子ども食堂)への会場提供協力	企業委員会開催 以降、記念事業の検討											

センターご利用のみなさまの声により、「けやき」が大きくなりました!

ご協力いただきましたみなさま誠にありがとうございました、今後の活動の参考にさせていただきます。
しばらくの間、ロビーに展示しておりますので、ご来館の際にはぜひご覧ください。



図書室



体育館



幼児・子ども室



ロビー



声(葉)を描いている子ども

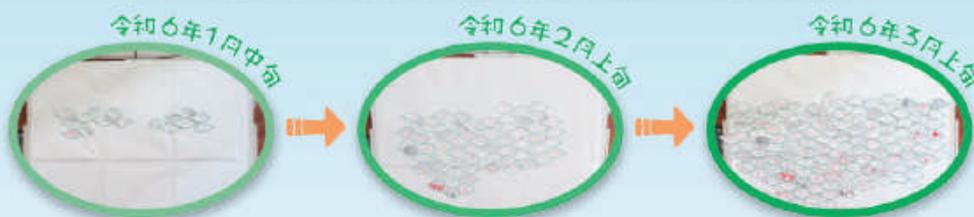


自習室

令和6年1月より、センターロビーに掲示板と木の幹を設置しました。
けやきの葉に書いていただいたセンターご利用の方々の声(メッセージ)が、
たくさんの葉となりました。

※みなさまの声は、令和7年3月末日まで引き続き掲示させていただきます

生育状況
の
経過です



けやきの葉の記載
内容等は、QRコード・HPにてご覧
いただけます。



- 1面 小林会長と子どもたちの集合写真、小林会長あいさつ
題字選考について
- 2面 市長祝辞、議長祝辞
- 3面 センター建設当時と現在、組織図と部会紹介
- 4-5面 センター周辺のイラストマップ

- 6面 センターについてぜひ知っていただきたいこと、
さらにこんなこともできます
- 7面 インタビュー、けやきの木に寄せられましたご意見
- 8面 けやきが大きく育ちました